

# シロシストセンチュウに強い でん粉原料用ばれいしょ「ユーロビバ」

## 概要 Abstract

海外から導入されたでん粉原料用ばれいしょの「ユーロビバ」の農業特性を明らかにし、栽培およびでん粉品質における長所・短所を整理しました。「ユーロビバ」はジャガイモシロシストセンチュウ（Gp）抵抗性が優れ、でん粉がたくさん取れるというメリットがある品種です。一方で、茎（ストロン）からのいも離れが悪いという収穫作業におけるデメリット、でん粉の白度が低いという品質におけるデメリットがあります。

本成果を活用しながら「ユーロビバ」の普及を進めることで、Gpの蔓延防止および北海道ばれいしょでん粉の安定生産が期待できます。

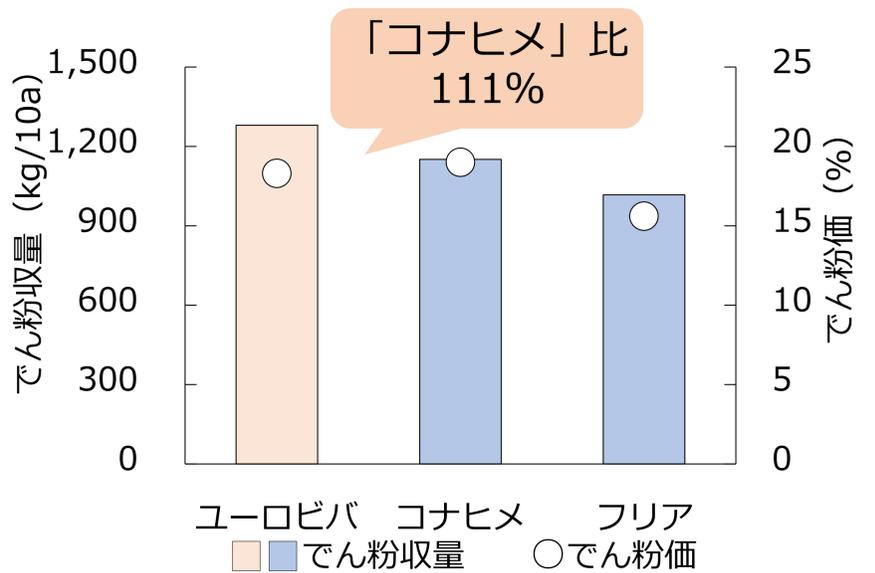
## 成果 Results

### Gp密度を安定して下げる！

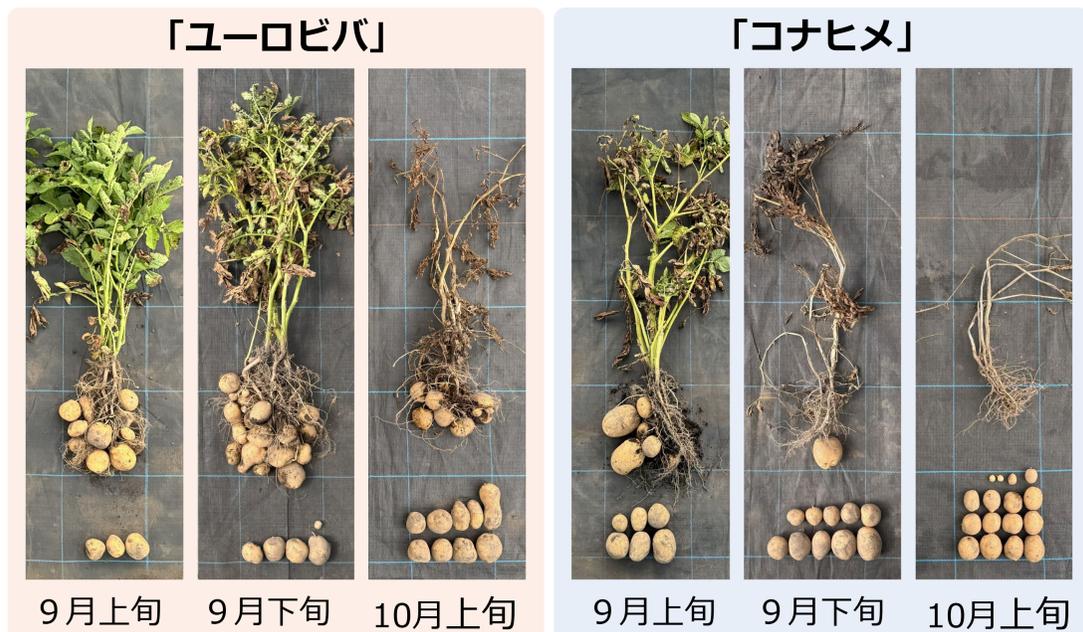
	高密度条件			低密度条件		
	植付け時 Gp密度 (卵/g乾土)	収穫時 Gp密度 (卵/g乾土)	Gp 密度比	植付け時 Gp密度 (卵/g乾土)	収穫時 Gp密度 (卵/g乾土)	Gp 密度比
ユーロビバ	91.4	22.1	23.5%	3.6	1.7	48.7%
フリア	131.4	45.0	34.4%	2.9	4.4	162.8%
無栽培	79.1	63.9	85.6%	2.6	1.5	64.0%

密度条件によらず安定して強いGp抵抗性を発揮する

### でん粉がたくさん取れる！

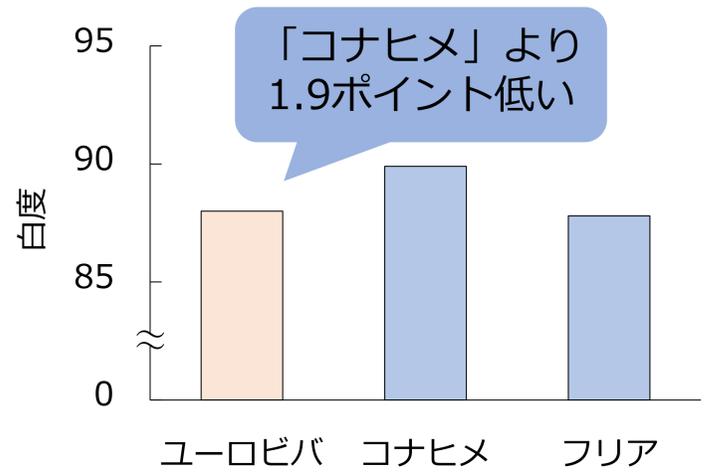


### ストロン離れが悪く、二次成長が多い



枯ちょうの進んでいない早い時期での収穫は避ける  
二次成長の発生が多いため十分な培土と適性な施肥を行う

### でん粉の白度が低い



### その他 栽培上の注意点

- 1) Gp抵抗性が打破される危険性があるため、適切な輪作体系を維持する
- 2) 疫病および塊茎腐敗に弱いため、疫病の防除を適切に行う

## 普及 Dissemination

本成果は、生産場面におけるばれいしょ品種選定および北海道ばれいしょでん粉の安定生産に役立つ

## 連絡先 Contact

北見農業試験場 研究部 馬鈴しょ牧草グループ  
TEL : 0157-47-2146  
Mail : kitami-agri@hro.or.jp